

鹿児島市議会議員

# なかはら力 ちから

## 議会報告 vol.41

【略歴等】

1973年8月14日川上町生まれ  
 2012年初当選（現在3期目）  
 建設委員長、決算特別委員会委員長  
 議会運営委員会副委員長などを歴任。  
 現在：議会運営委員・防災福祉こども委員等

6月議会

### 6月補正約62億円、学校等給食費・防犯灯補助など物価高騰への対応

令和4年度6月補正額は約62億3千万円、主に、小中学校や保育所等への給食費補助金、町内会等が保有する防犯灯への電気料金補助金や農業資材価格高騰対策補助金等で、新型コロナ、ウクライナ情勢、急激な円安などに起因する物価高騰で影響を受けている分野への補助金となっています。



また、これまで社民・市民フォーラム会派に所属しておりましたが、5月より立憲フォーラム会派と合流し、新たに社民・立憲・市民フォーラム会派を結成いたしました。7人で力を合わせて、今後も、みなさまのご意見を市政に反映し、誰もが住みよいまちづくりに努めてまいります。

6月補正

### 小中学校や保育所等への給食費支援補助金について



コロナ禍で、物価高騰に直面する保護者の負担軽減のため、小中学校と保育所等の給食費に対し必要経費を支援します。

学校給食の予算は約2

億4,500万円、給食費を据え置いた41校は、補助金を食材費に充当し、値上げした73校については、値上げ相当額を年度末に減額調整する予定です。

また、保育所等の予算は約1億5,900万円、主食+副食費で7,500円（月額）副食のみで4,500円（月額）の補助額となります。いずれの補助金も7月から申請・交付、来年3月実績報告・精算の予定です。

他県では、給食の量が減らされた話も聞きますので、栄養と量を保った給食になるよう取組んでまいります。

### 防犯灯・街路灯等の電気料金補助金増額について

町内会等が管理する防犯灯と商店街が管理する街路灯の電気料金への補助金を

それぞれ、防犯灯557万円、街路灯343万円増額します。電気料金の高騰により予算額に不足が生じる見込みであることが



理由です。予算はすべて国の交付金にて賄われますが、来年度以降の財源は未定、今後、料金高騰がいつまで続くのか見通せない事から、財源確保の検討を求めてまいります。

### 教育予算の拡充を求める意見書について

今議会に、会派として教育予算の拡充を求める意見書を提出し、全会一致で採択されました。

意見書では、いじめや不登校、貧困による格差、さらには、教職員の多忙化など様々な課題が山積している現状に触れ、国に対し、教職員定数の改善、中学校での35人学級への引き下げ、義務教育費国庫負担制度の負担割合の堅持を要求する内容となっています。

今後も、子どもたちの豊かな学びを保障するため、各面から取組んでまいります。

# 社民・立憲・市民フォーラム 市政報告

## 06月 議会号

〒892-8677  
鹿児島市山下町11-1  
鹿児島市議会社民・立憲・市民フォーラム控室  
電話：099-808-2813  
FAX：099-226-1019  
<http://www.sdp-kagoshima-city.org>

### 6月 議会

## 6月補正の主なコロナ対策事業

国の新型コロナウイルス感染症対応  
地方創生臨時交付金活用事業

活用見込み（6月補正）（単位：千円）

#	事業名	予算額
1	防犯灯電気料補助金	5,570
2	新型コロナウイルス感染症予防医療事業	41,689
3	農業資材価格高騰対策補助金	89,327
4	明るい商店街づくり支援事業	3,435
5	フレンドシップ支援事業	3,820
6	外国人等児童生徒の教育推進事業	7,689
7	物価高騰に係る学校給食費支援補助金	245,277
8	交通事業特別会計への繰出金	69,400
9	船舶事業特別会計への繰出金	45,000
	合 計	511,207

追加：保育所等給食費支援補助金 90,810  
※国庫補助金分

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナの感染拡大防止、感染の影響を受けている地域経済や住民生活を支援するため令和2年度に創設されました。令和4年度は、コロナ禍で原油や電気などの物価の高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担の軽減をするために、鹿児島市では、6月補正で10事業、約6億円となります。

今後、適切かつ速やかに執行されるようにチェックしてまいります。

## ■ 市電運賃クレジットカードで

市電運賃のクレジットカード決済の導入について実証実験を始めます。

事業費は約230万円、今後、公募により選定された業者と共同で12月より開始予定です。アフターコロナを見据え、外国人観光客の利便性向上が見込まれます。

交通局によりますと、鹿児島市のように全国交通系ICカード未導入地域では、今後、クレジットカード決済が主流になると考えての実証実験との事



実証実験の結果を踏まえて、導入を検討するそうですので、今後を見守ってまいります。

## ■ フレンドシップ支援事業について

不登校の児童生徒や一時的な緊急避難を必要とする児童生徒が、学校等に復帰できるよう支援するフレンドシップ支援事業ですが、事業を更に充実させるため、パソコン等を整備します。

現在のフレンドシップでは、対面での相談や学習支援が主な業務ですが、

通級できない児童生徒にオンラインでの学習指導やメール相談ができるようにパソコン等を整備し児童生徒の復帰を促します。



令和3年度、鹿児島市の不登校の児童生徒数は1,153人更なる対策の充実を図り、不登校の児童生徒が学校や社会へ速やかに復帰できるように取り組んでまいります。

## ■ 農業資材価格高騰に対し補助金

農業資材価格の更なる高騰が見込まれる中、補助事業を活用して農業用施設等を導入しようとする農業者に対し、増加した事業者負担を助成することにより、事業の確実な執行と経営の安定を図ります。

対象は、国・県・市の補助事業を活用し、農業用施設等を導入する農業者、補助率は10/10、期間は令和4年7月～令和5年1月となっています。

農業資材の高騰が、離農者の増、担い手不足に拍車をかける恐れがあるので、物価高騰対策を含め、今後も、農業を取り巻く様々な課題に取り組んでまいります。